

ANNUAL REPORT 2023



2023/9/7
2024/3/31



一般社団法人

雅楽協会

GAGAKU Association

ご挨拶

一般社団法人雅楽協会代表理事 小野 真龍

一般社団法人雅楽協会は2023年9月に発足いたしました。11月から広く会員を募り始め、2024年の6月26日には、初年度の事業報告をして、決算をご審議いただく総会を催すことができました。詳細についてはこの年次報告でご確認いただくことができますが、発足以来役員一同、無我夢中で当協会を軌道に乗せることに取り組んで参りました。お陰様で、宮内庁式部職楽部の楽師全員を含む、当初見込みより多いご入会者を得ることができ、また、3月9日には、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会会長の野村萬先生をはじめ多くのご来賓のご来場をいただいて、雅楽協会設立イベントも無事に終えることができました。

初年度は、かねてより課題であった、筆築用ヨシの継続的な確保のための仕組み作りにも着手しました。今後も雅楽界に共通する課題への取り組みや、団体や分野を超えた連携等、雅楽界を包括する組織ならではの活動を行って参ります。こうした活動には、当協会へのご参加やご協力など、みなさまからのサポートが不可欠です。当協会の活動へのご支援に感謝するとともに、今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



2023年度の活動

一般社団法人雅楽協会設立

雅楽の伝統を維持しながら、その普及と発展を図り、また文化芸術の発展に寄与することを目的として、2023年9月に「一般社団法人雅楽協会」を設立しました。

雅楽の維持・振興

筆築の蘆舌に使用するヨシの保全

大阪府高槻市の淀川右岸のヨシ原（一般に「鶴殿のヨシ原」と呼ばれるエリア）に自生する筆築用ヨシの継続的確保のための仕組み作り着手しました。関係省庁や地方自治体へ働きかけをし、また、環境保全の観点からヨシ原保全事業を実施している国土交通省に、文化芸術の保護及び振興の観点から筆築用ヨシの生育に資する管理・保全を求める要望書を作成し、国会議員への働きかけを行いました。

※要望書は、次年度となる2024年4月3日に当協会より齋藤鉄夫国土交通大臣へ手交しました。



大阪府高槻市のヨシ



筆築

雅楽に携わる者の教養・技芸向上と雅楽の普及

「平安の楽家に聞く雅楽の過去・未来

雅楽協会設立記念イベント～平安の雅を未来へ」

雅楽協会の設立を広く知らしめるとともに、当協会の理念を発信することを目的として、設立記念イベントを実施しま

した。テーマに関連した曲目「陪臚音取」「陪臚破」の演奏、および当日の運営には、東京に所在する3つの雅楽団体（小野雅楽会、雅楽道友会、日本雅楽会）が参加し、団体の垣根を越えたネットワーク作りを目指す当協会の理念を体現しました。

実施日 2024年3月9日

会場 東京ウィメンズプラザ ホール

プログラム・出演者

第1部 雅楽の過去・未来～多忠輝氏に聞く雅楽史

座談 多忠輝 小野真龍 中澤信孝 小野貴嗣

第2部 雅楽における仏と神～豊英秋氏に聞く国風歌舞と唐楽

対談 豊英秋 小野真龍

演奏 朝倉音取 / 朝倉 豊英秋 安齋省吾 大窪永夫 池邊五郎

陪臚音取 / 陪臚破(八多良拍子) 豊英秋 安齋省吾

大窪永夫 池邊五郎 中澤信孝 新屋治 岡久美子



情報発信

会報誌「雅楽フォーラム」・ニュースレター

雅楽協会の諸活動や雅楽に関わる情報、会員の活動等を伝える会報誌「雅楽フォーラム」（vol.0およびvol.1）を、発行しました。また、月に1度ニュースレターを配信しました。



2023年度会計

<経常収益>

(単位:円)

科目	金額
受取会費	¥2,677,000
受取寄付金	¥4,218,000
事業収益	¥499,000
合計	¥7,394,000

◎監査報告

2023年9月7日から2024年3月31日までの事業年度の事業報告および会計報告に関して、法令および定款に従い当協会の状況を正しく表示しているものと認めます。

2024年6月6日 一般社団法人雅楽協会監事 小野貴嗣

<経常費用>

(単位:円)

科目	金額
事業費	¥845,901
管理費	¥4,073,691
合計	¥4,919,592

<当期経常増減額>

(単位:円)

¥2,474,408

サポート会員・寄付者など (2024年3月31日現在)

一般社団法人雅楽協会は、会費やご寄付によって支えられています。※敬称略・五十音順

サポート会員

<団体>

松本富貴雅楽会 / 伶楽舎 / 念法真教総本山金剛寺 / 大避神社 / 巖島神社 / 立正佼成会佼成雅楽会 / 株式会社たなかや / 藤森神社

<個人>

赤田均 / 伊藤綾 / 柏谷ともこ / 川辺徹 / 川村隆 / 栗田好弘 / 佐藤公子 / 辻一朗 / 富永竹行 / 友田美由紀 / 中澤友作 / 永田匡明 / 長谷川太郎 / 林駒夫 / 弘中哲次郎 / 三木通嗣 / 山崎淳子 / 非公開1名

寄付者

<団体>

天王寺楽所雅亮会 / 非公開2団体

<個人>

稲川昌実 / 上明彦 / 大谷光真 / 小野真龍 / 久保田嘉信 / 高谷倫子 / 中村仁美 / 長谷川直子 / 日比谷英輔 / 森岡昌利 / 非公開1名

基金 一般社団法人雅楽協会の設立にあたり設置された基金への拠出者

多忠輝 / 小野貴嗣 / 佐藤浩司 / 雅楽道友会 / 中川英男 / 中村仁美 / 日本雅楽会 / 長谷川直子 / 豊英秋 / 平安雅楽会 / 森田尚宏 / 吉田洋明

※基金は当協会の財政状況に応じ、社員総会の承認を得て拠出者へ返還されます。

メディア掲載

2023年11月 邦楽ジャーナル (一社) 雅楽協会、設立! 雅楽界初の横断団体

2023年12月15日 中外日報 雅楽界に初の統括組織

2023年12月27日 読売新聞朝刊全国版 雅楽協会が発足 連携図る

2024年1月14日 産経新聞朝刊全国版 論説委員日曜に書く「雅楽の精神と技を未来へ」

2024年1月19日 中外日報 ひと「伝統継承、覚悟決め」

2024年1月29日 毎日新聞夕刊全国版 「伝統芸能の根幹」魅力発信 「雅楽協会」維持、普及目指す

2024年3月7日 週刊新潮 週刊新潮掲示板「雅楽継承のアイデア」

2024年3月19日 京都新聞朝刊 「雅楽協会」設立 発展に一丸

2024年3月27日 中外日報 雅楽協会 設立記念イベント 雅楽の未来を語る

雅楽協会へのご参加方法

雅楽に関わっていて、雅楽の情報を受け取りたい・雅楽協会に賛同したい

一般会員



雅楽に深く関わっていて、雅楽協会に協力したい

運営会員



※議決権のある正会員

団体

個人

雅楽協会を支えたい・サポートしたい

サポート会員



資金面で援助したい

ご寄付



振込先	金融機関名	三井住友銀行	支店名	新宿西口支店
	店番号	259	預金種別	普通
	口座番号	4883658	口座名義	一般社団法人雅楽協会

※お振り込み者名の前に「キフ」とご明記ください。(例)「キフヤマダタロウ」
※銀行振り込みによるご寄付は、1,000円からの受け付けとさせていただきます。

組織 (2024年3月31日現在)

会員

運営会員 132名

一般会員 118名 (内 学生会員6名)

サポート会員 (団体) 8団体

サポート会員 (個人) 17名

理事

小野真龍 代表理事 (天王寺楽所雅亮会理事長
[一般社団法人雅亮会代表理事])

中澤信孝 副代表理事 (日本雅楽会会長)

稲川昌実 (平安雅楽会代表理事)

佐藤浩司 (天理大学名誉教授 / 雅楽部総監督)

中村仁美 (一般社団法人伶楽舎理事)

吉田洋明 (一般社団法人大阪楽所楽長)

監事

小野貴嗣 (小野雅楽会会長)

参事

新屋治 (雅楽道友会理事)

顧問

多忠輝 (宮内庁式部職楽部首席楽長 / 東京楽所代表)

上研司 (宮内庁式部職楽部楽長)

池邊光彦 (宮内庁式部職楽部楽長)

相談役

岩波滋 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

豊英秋 (元宮内庁式部職楽部首席楽長 /
十二音会代表 / 日本芸術院会員)

安齋省吾 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

大窪永夫 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

池邊五郎 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

事務局

長谷川直子 事務局長

会計顧問

公認会計士山内真理事務所

一般社団法人雅楽協会

〒163-1302 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー2階
03-5050-4387 info@gagaku-kyokai.or.jp gagaku-kyokai.or.jp



一般社団法人

雅楽協会
GAGAKU Association

公式サイト



SNS

